

The 12th Chairman of Korea U15 Football League & Governor of Gyeongsangbukdo Cup International Football Tournament

2017/8/25(金)~9/1(金)



スタッフ

□ 団長

下村 利男

□ 監督

大畑 開

□ コーチ

丸山 良明

□ コーチ

茶野 裕史

□ GKコーチ

飛石 孝行

□ トレーナー

馬場本 拓也



遠征メンバー(18名)

U15:9名 西U15:6名 和U15:3名

□ GK: 郷田凧砂(西) 真本大志(大阪)

□ DF: 松尾大希(大阪) 濱田拓見(和) 大橋滉太(西) 坪井大和(西)

松本健将(和) 西村昂(大阪)

□ MF: 佐々木斗夢(西) 阪井暖(大阪) 前田龍大(大阪) 奥村侑真(和)

木村滉太(西) 佐藤光(大阪)

□ FW: 吉田有志(大阪) 近藤蔵波(大阪) 下川陽輝(大阪) 阪井鷹斗(西)

真本8/29深夜ホテル発・8/30朝帰国 左手薬指骨折のため

U12出身

田村8/29深夜ホテル着

エリート出身

目的

- 海外遠征することによって将来大きく羽ばたけるサッカー選手・人間を目指す為の経験とする
- 世界基準を知ると共に世界を相手に本気で勝負する
- チーム全員で勝利を目指す
- クラブの代表として、支援してくれている方々のために全力で戦う義務がある

参加チーム

グループA

- KFL EAST STANDING (KOR)
- DAERYU MIDDLE SCHOOL (KOR)
- FRANKFRUT (GER)
- **VISSEL KOBE ITAMI (JPN)**

グループC

- GANGGU MIDDLE SCHOOL (KOR)
- **CEREZO OSAKA (JPN)**
- CLUB BRUUGGE KV (BEL)
- DAEGU FC (KOR)

グループE

- SEIL MIDDLE SCHOOL (KOR)
- GYEONGGI FC KHT IDONG (KOR)
- MANLY UNITED FC (AUS)
- **PROGRESSO TOKACHI (JPN)**

グループG

- YONGIN FC U15 BAEGAM (KOR)
- FC SEOUL (KOR)
- SOUTH SUDAN U15 STANDING
- B.C.C (THA)

グループB

- KFL WEST STANDING (KOR)
- GOYANG FC (KOR)
- MALAGA CF (SPA)
- YANBIANFUDE FC (CHN)

グループD

- KYUNG SIN MIDDLE SCHOOL (KOR)
- POHANG JECHEOL MIDDLE SCHOOL (KOR)
- SHANGHAI SIPG FC (CHN)
- HONG KONG U15

グループF

- MOK DONG MIDDLE SCHOOL (KOR)
- GUNPO MIDDLE SCHOOL (KOR)
- LANCY CODION FC (CHN)
- **AOMORIYAMADA (JPN)**

大会スケジュール・結果

- ・8/26(土) 予選① vs CLUB BRUUGGE KV (BEL) 6-0 (5-0)
得点者:吉田2 近藤 OWG 前田 奥村
- ・8/27(日) 予選② vs GANGGU MIDDLE SCHOOL (KOR) 3-0 (1-0)
得点者:前田 近藤 松尾
- ・8/28(月) 予選③ vs DAEGU FC (KOR) 5-1 (1-0)
得点者:吉田 近藤2 阪井鷹2

グループ1位で予選通過

- ・8/29(火) R16 vs AOMORI YAMADA (JPN) 2-1 (2-0)
得点者:大橋 阪井鷹
- ・8/30(水) 準々決勝 vs POHANG JECHEOL MIDDLE SCHOOL (KOR) 3-2 (1-1)
得点者:近藤2 大橋
- 準決勝 vs KFL EAST STANDING (KOR) 1-1 (0-0) PK4-3
得点者:前田
- ・8/31(木) 決勝 vs FRANKFRUT (GER) 1-0 (0-0)
得点者:近藤

7試合 7勝 得点 21 失点 5

大会を通して

- 普段対戦できないチーム・個人と試合ができた
- どの対戦相手にも積極的なチャレンジができた
- 予選・順位戦と負けられない本気の勝負を経験できた
- チームの勝利の為に関わられる選手が多くいた

成果

守備

アグレッシブな守備(素早い切り替え)
3ラインのコンパクトフィールド

攻撃

優先順位を意識したアクション
相手を揺さぶってからの攻撃
セットプレーでの得点

攻守において個の特徴/武器の発揮

課題

守備

3ラインのコンパクトフィールドの形成
(ゲームを通してかかわり続ける)

ディフェンディングサードでの対応(個/グループ)

強い個人の育成

攻撃

アタッキングサードでのプレーの質

基本技術のさらなる向上

ポジションに特化した育成(タレントの獲得)

→ポジション別TRの計画的な実施

総括

➤ 一貫指導の重要性

➤ タレントの発掘

➤ 年間計画の積み上げを実感することができた
(年間計画の見直し→個別TRの計画的・継続的な実施)

